

2024年2月例会報告

1. 開催日： 2024年（令和6）3月8日（金曜日）15:30～17:00
2. 会場； 高円寺北区民集会所 第4集会室
3. 講師； 関屋宏彦氏（イギリス在住の会員）
4. 講演テーマ； 「イギリス流ウエルビーイング」
5. 参加者：関屋、小川(啓)、小川(俊)、石村、細越、矢口、
柚木、高橋、松崎、小池、内田、堀越、宮崎、長谷川
（講師含めて14名 敬称略）



関屋氏▶

- ・開始に先立って、延期していた永年会員の表彰を行なった。（下記 左の写真）
- ・ウエルビーイング（以下Wb）とは？良く一在る状態のことで、「幸福」と似ているが、個人/企業やコミュニティ・国などの多様なレベルで使われている。
- ・Wbが注目される背景；高齢化の進展によるフレイルや認知症増加、メンタルケアニーズの増加また、豊かさ＝経済成長とみなした時代のマイナスが顕在化し、GDP に変わるモノサシとしてWbに注目が集まっている。
- ・わたしのWb；今までの説明をうけて、毎日の生活のなかで自分が感じるWbとは何か、参加者各自に2つあげてもらい、講師が分析を行いコメントした。（下記 中央の写真）
- ・イギリスでのアプローチの紹介；無償による国民医療サービスNHSを1948年に開始。社会的処方（非医療的処方）を国営医療サービスと連動して制度化（2019年7月～）し、多様な問題を抱える人々をニーズと希望に沿って地域資源に橋渡す新たな職種リンクワーカーを設けた。
- ・参加者各位から意見・課題等がだされ、これを期に考え直してみるの必要性を感じ講師に感謝！

（文・写真 小川啓介）



▲感謝状 贈呈



▲講師 私のWbの分析・コメント



▲懇親会



◀講演風景